

平成29年10月

奈良県ビジターズビューローと「観光地域づくりに関する連携協定」を締結！

～奈良県の観光産業の活性化に貢献してまいります～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、10月26日、一般財団法人奈良県ビジターズビューロー（理事長 荒井 正吾氏）との間で「観光地域づくりに関する協定書」を締結しました。

この協定は、当行と奈良県ビジターズビューローが各々の持ち得る知的・人的資源を有効に活用し、相互に幅広く連携・協力をすることにより、奈良県の観光産業の活性化に対する諸課題に取り組むことで、新たな地域活力の創出に寄与することを目的としています。

当行は本年10月1日に公務・地域活力創造部内に「観光戦略室」を設置し、奈良県における「稼ぐ観光」の確立に貢献するとともに、当行においても観光振興を通じて新たなビジネスモデルを確立し、地域活力の創出を目指しています。

本締結を契機に、金融機関としての知見とネットワークをもって、これからの成長基盤である観光振興の発展に貢献してまいります。

なお、協定の内容は以下のとおりです。

●連携事項

- (1) DMO※の形成支援に関すること
- (2) 観光資源化に向けた地域資源の発掘とブラッシュアップに資すること
- (3) 地域の観光の担い手に対する多様な資金提供に資すること
- (4) 観光地域づくりを実現するための戦略策定に関すること
- (5) 奈良県内における観光の担い手となる事業者の創業支援や育成に資すること
- (6) 奈良県内の周遊・滞在型観光地域づくりに関すること
- (7) その他、奈良県の観光産業の活性化に資すること

※DMO…Destination Management/Marketing Organization の略
周遊・滞在型観光地域づくり推進に関する組織

●協定期間

平成29年10月26日（協定締結日）より発効し、平成30年3月31日迄
（以後1年毎の自動更新）



【本件に関する照会先】 公務・地域活力創造部 観光戦略室 木村・小林・濱野 TEL0742-27-1611